

事業概要【「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業】

旧制度（推進）

申請者	京都府ほか15自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	2,354,400千円（437,864千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	■子育てにやさしいまち（誰もが住みやすいまち）の核づくりを創出する ■地域での仕事づくりを目指す ■関係人口の創出、若者定着を促進する ■若者・子育て世代にとって魅力的な住環境を創出する		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○誰もが住みやすいまちづくり事業(府内への横展開) ・まちの核(中心エリア)づくり支援(ソフト分)60,000千円 ・まちの核(中心エリア)づくり支援(ハード分)40,000千円 ○第2期京都府地域創生戦略(各地域の将来像)に基づく各市町村の中心エリア間の政策連携促進 ・各市町村独自施策292,324千円 ○まちのファンづくり(若者定着促進) ・生活支援コーディネーター(アドバイザー配置)3,000千円 ・「風土づくり」「まちづくり」「職場づくり」部会の開催3,000千円 ・府内企業経営者による産業学セミナー、就職支援協定締結大学におけるミニ企業説明会等28,000千円 ・就労環境改善に取り組む中小企業支援5,000千円 ・就労環境改善のための就労環境改善アドバイザー派遣6,540千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①モデル地域市町村における人口の社会減解消（+900人） ②市町村による重点取組エリアの設定（+25箇所） ③エリア内の起業数、雇用数等（関係人口の創出）（+580件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikiso/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

※京都府、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、井手町、精華町、伊根町、与謝野町、宇治市の広域連携事業

事業概要【あなたとともに「心やすらぐ地域の暮らし」を ～みんなが主役の地域振興事業～】

旧制度（推進）

申請者	京都府ほか18自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	4,094,270千円（817,214千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・若者たちが京都で夢を実現できる環境をつくり、移住定住を促すことで、新たな人の流れを生み出す。 ・京都ならではの伝統や文化が息づく「暮らし・生き方」のモデルを創出する。 ・地域のあらゆる産業が連携し相乗効果を生み出せる、観光を入口とした地域振興と多角的な地域経済を実現する。 ・地域を支える新たな動きや活力が生まれ、温かくも多様な人との交流で、誰もが住みやすい豊かな地域を育む。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○人口減少時代においても活力あふれる地域コミュニティづくり ・農山漁村地域におけるコミュニティの活性化支援（68,000千円） ○若者の地元回帰に向けた、地域の魅力ある仕事づくり ・「アートとテクノロジーの融合」による若者を引きつける魅力的な産業拠点づくりと人材確保・育成（38,000千円） ○暮らしやすさ向上による移住定住の促進 ・地域内外の交流を誘発する観光案内拠点施設の運営や地域の魅力発信（30,194千円） ○外部から稼ぐ地域内経済循環の実現 ・クルーズ船受入による地域経済の振興（7,914千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域への移住者、地域活動にかかわった地域外の人々の延べ人数（+440人） ②地域での新規就職者数（+570人） ③本事業により空き家等を活用して交流を行う拠点数（+15箇所） ④地域の一人当たり所得向上額（+360千円）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

※京都府、京都市、福知山市、綾部市、宇治市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、南丹市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京丹波町の広域連携事業

事業概要【スタジアム発！eスポーツ産業創造・育成事業】

旧制度（推進）

申請者	京都府、亀岡市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	383,466千円（62,966千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	・eスポーツ大会等の開催により、サンガスタジアム by KYOCERAの多角的利用による賑わい創出を図る ・サンガスタジアム by KYOCERAをeスポーツに関連する新たな人材育成の拠点地とすることを旨とする		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○スポーツ拠点としての認知度向上を図るための20,000人規模の集客イベント「京都スタジアム杯」の開催（33,333千円） ○オンライン観戦ツール等の運用（13,333千円） ○屋内施設用次世代高速wifiの運用（2,000千円） ○eスポーツマネジメント人材育成講座の開催（3,336千円） ○プログラミング・サイバーセキュリティ等の高度デジタル人材育成講座の開催（8,000千円） ○小中高生向けプログラミング体験会・プログラミング大会の開催（1,664千円） ○亀岡カップ・練習会の開催（1,300千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①サンガスタジアム by KYOCERAで開催されるeスポーツ及びプログラミングイベントの参加人数（オンライン参加を含む）（+41,500人） ②プログラミング・サイバーセキュリティ等の高度デジタル人材の育成人数（講座受講者数を含む）（+1,400人） ③小中学生向けプログラミングイベント参加者数（+300人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikiso/usei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html



事業概要【移住促進により地域を元気にするプロジェクト「移住するなら京都」】

旧制度（推進）

申請者	京都府ほか12自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,971,497千円（418,353千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	移住者等を地域に積極的に受入れ、移住者や関係人口が活躍しやすい地域を各地に展開するとともに、地域の特色に合わせた活躍テーマを明示することにより、自分の実現したい生き方や追いかけてみたいテーマに合った生活やダイバーシティに惹かれ様々な知識・経験・技能等を持った人が訪れ、活動し、暮らすことができる、多くの移住検討者に選ばれる「移住するなら京都」への取り組みが地域の活性化に繋がるという好循環を目指す。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	●移住と地域づくりの関係性 0千円（交付金事業外で実施） 移住促進特別区域の指定、移住者受入・活躍応援計画の認定 ●移住を受入れられる地域や対応の拡大 4,705千円 移住情報の一元管理、オンライン化 他 ●周知度アップによる移住検討者数の増加 110,901千円 アウトリーチ型情報発信拠点の設置 他 ●移住者へのフォローアップ、交流人口や関係人口との循環拡大 93,468千円 移住者受入・活躍応援事業 他 ●移住者の「職」への支援＋関係人口の取込 88,169千円 ワーケーション推進エリアにおける関係人口づくり 他 ●移住者等受入整備事業 121,110千円 地域内の空家改修による移住者受入促進 他		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①京都府条例に基づく「移住促進特別区域」へ移住した人数（年間）（＋1,430人） ②京都府条例に基づく「移住促進特別区域」のうち、「移住者受入・活躍応援計画」を策定し地域の特性に応じた移住者や関係人口と協働で地域作りに取り組む地域数（新規取り組み地域）（＋22地域） ③当該年度の移住者の定住率（令和元年度実績の維持）（0％）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

※京都府、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、亀岡市、城陽市、京丹後市、南丹市、和束町、京丹波町、与謝野町の広域連携事業

事業概要【文化庁京都移転を契機とした京都からの文化創造・発信事業】 **旧制度（推進）**

申請者	京都府ほか11自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	822,618千円(329,449千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・日本全国及び世界中から府内各地に観光客を呼び込む ・府民が文化を身近に感じることのできる環境を創出する ・地域文化の担い手増加を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○音楽・伝統芸能・舞台芸術等の京都文化発信事業 ・茶畑コンサート事業経費 2,000千円（委託費） ・文化の都・京都プロジェクト in 宇治経費 1,950千円（委託費） 他 ○プロとアマチュアが音楽を通して共演し、文化を体感する事業 ・日本国内及び世界から演奏家を集めたオーケストラに加え、音楽分野の次世代を育成を目的とした事業展開に要する経費 124,000千円（委託料） 他 ○パフォーマーが様々な場所で気軽に表現ができる機会を創出する事業 ・京都の暮らしに根付く文化を通じて文化・芸術への関わりを持つ機会を創出する事業 76,000 千円（報償費、旅費、需用費、委託料、使用料、負担金） ・少年少女合唱団活動事業 2,466千円（報償費、旅費、需用費、委託料、使用料、負担金） ・高校生文化芸術祭典事業 2,800千円（需用費、委託料） 他 ○特色ある文化資源を活かした地域文化発信事業 ・スタンプラリー実施事業 8,673千円（報償費、需用費、役務費、委託料、使用料） ・紫式部文学賞・紫式部市民文学賞事業 9,938千円（報酬、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料） ・むらさきみどり食のキャンペーンin 宇治開催費 7,063千円（委託料） 他  京都からの文化創造・発信		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①30代までの府民で地域の芸能や祭りへ参加している人の割合（+6.1%） ②文化・芸術に関わりを持つ（鑑賞・体験含む）人の割合（+21%） ③府域の観光消費額単価（+1,040円）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiiikisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

※京都府、京都市、宇治市、宮津市、城陽市、八幡市、京田辺市、和束町、精華町、舞鶴市、京丹後市、南丹市の広域連携事業

事業概要【大阪・関西万博きょうとの力創出・発信事業】

旧制度（推進）

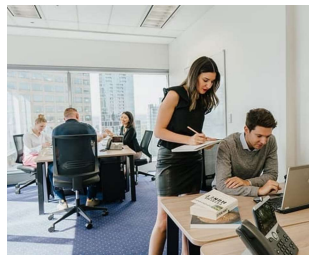
申請者	京都府ほか8自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	883,288千円(378,586千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	府域へのゲートウェイとなる万博会場や京都駅等を活用した誘客、京都の強みである「文化・環境」「産業」「観光」の分野に係るイベントや国際会議の開催、会期後にも万博会場での取組を引き継ぎ、「京都から世界へ」メッセージを発信するための議論の場の創設など、継続的に人や投資を府内各地へ呼び込むための仕掛けをオール京都で展開し、京都の文化、産業の活性化と人材の育成につなげる。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○大阪・関西万博きょうと推進委員会の運営 5,266千円 ○府域への誘客（ツアーやイベントの造成） 98,200千円 ○万博会場内催事「EXPO KYOTO Meeting」 21,200千円 ○国内外のプロモーション 82,100千円 等		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①万博関連での京都府への訪問者数（+3,320万人） ②MICE誘致件数（+30件） ③ビジネスツアー開催件数（+20件） ④万博関連での取組に参画する学生等、若手世代の数（+6,000人） ※②、③はビジネスイノベーション創出数の内数	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/kikaku/banpaku/index.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

※京都府、京都市、綾部市、宮津市、八幡市、和束町、精華町、久御山町、京丹波町の広域連携事業



事業概要【若者の活躍・夢実現と活力ある京都経済づくり事業】

旧制度（推進）

申請者	京都府、京都市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	580,814千円（209,694千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	在学中から京都企業への理解やマッチング機会の創出により、府内企業への就職を促進することで中小企業の維持存続と活性化を図るとともに、海外人材も含めたスタートアップ支援の強化により、世界に伍するグローバル・スタートアップ・エコシステムを構築し、新卒学生や留学生の受け皿となる成長スタートアップ企業を輩出することで、京都にきた人材が府域に定着し、府内企業の次世代への継承とスタートアップ企業による新たな産業創造を通じ、若者の活躍・夢実現と活力ある京都経済づくりの好循環を生み出す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○既存企業の新事業開発支援 29,300千円 ・事業引継ぎによる新事業展開や経営力強化を図るためのコーディネーターによる伴走支援、円滑な経営統合に要する経費の助成 等 ○外国人起業家の誘致及び事業・生活支援 40,124千円 ・海外人材のビジネス基盤構築支援プログラムの実施（ビジネス人材や地域住民との交流会の開催等）、国を超えた生活・ビジネスを伴走支援するクロスボーダー・アドバイザーの設置 等 ○スタートアップ企業の成長支援 85,850千円 ・民間企業との連携による国際スタートアップイベントや、国際展示会の開催 等 ○学生向け府内中小企業等への定着支援 54,420千円 ・京都企業と学生の大規模リクルートフェア（ジョブ博）や、学生と京都企業との連携によるビジネス交流会の開催 等		 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①事業を通じた学生の府内就職者数（+150件） ②外国人起業家によるスタートアップ企業設立数（+60件） ③新事業開発に取り組む中小企業等数（+360件） ④時価総額100億円超スタートアップ企業輩出数（+6人）		関連URL （交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html

申請者	京都府、綾部市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	304,725千円（110,081千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	○北部出身者を中心とする域外学生に対して地元企業はもとより地域そのものの魅力をセットで発信及び届けていくことにより、積極的に若者のUIIターンの促進を図る。 ○潜在的な労働力（女性、高齢者）の掘り起こしからマッチングまでパッケージで実施して、企業の人材不足の解消を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	1 域外学生に向けた積極的なUIIターン促進 ■ 北部地域インターンシップ広報発信事業、インターンシップセミナー開催、移住と就活がセットになったイベントの開催（4,618千円） ■ 府内企業と都市部学生のマッチング交流会を開催し、都市部学生と府内企業の交流を促進（4,720千円） ■ 都市部学生向け企業職場体験ツアーを開催（8,015千円） 2 若者、女性、高齢者など、ターゲットのニーズに応じた個別相談からマッチングまでのパッケージによる支援 ■ 働き手の掘り起こしのための支援事業の実施（36,000千円） 【補助率】補助対象経費の1/2【補助上限】2,500千円、 ■ 若者、子育て中の女性、高齢者等のターゲットに応じたテーマ設定のセミナー、適職診断・ニーズ聞き取り等の伴走支援、企業とのマッチングイベントの開催（35,398千円） ■ 市内企業の魅力や仕事・イベント情報の発信サイト作成（541千円） 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①北部地域就職 UIIターン就職内定者数（+450人） ②本事業に係る北部地域における新規就職内定者数（女性・高齢者）（+3,700人） ③本事業に係る北部企業における人材確保数（+1,500人） 関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.pref.kyoto.jp/chiikisousei/soseikofukin.html (効果検証) https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html		

事業概要【深化型オープンイノベーションネットワーク構築事業】

旧制度（推進）

申請者	京都府ほか2自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	110,816千円 (39,902千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	京都府の各地域が持つ資源等の強みを生かしながら、10年後、20年後の近未来を見据え、産業の中核となる蓋然性の高いテーマを掲げ、イノベーションに取り組む国内外の異業種・異分野の企業や大学、研究機関等の集積を図り、交流・共創を通じて、次代の産業を創出する拠点づくりに取組むとともに、深化型のオープンイノベーションネットワークを構築することで、交流基盤の拡大し、自発的に新たな事業の種が生まれる持続可能なエコシステムを形成する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【京都府】20年後を見据え、世界をリードする先進分野（スマート物流、ヘルス・スポーツ、スマートシティ、サステナブル産業など）をテーマに、新産業の種探しを行い、産業化を図るべく、国内外の異業種・異分野の企業や大学が集い、交流・連携する深化型の共創グループの組成や各事業検討に係る調査、勉強会を実施（27,000千円） 【城陽市】実証型の近未来都市形成を目指し、東部丘陵地中間エリアのまちづくりに関する市場調査および勉強会の実施、エリアマネジメント組織設立や誘致企業の検討といった具体的施策の展開（182千円） 【井手町】スマートフードチェーンの構築等を目指し、産官学による共同研究・新商品開発、流通システムの構築及び既存の加工施設の改修（12,720千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①事業を通じた新規就業者数（+17人） ②オープンイノベーションエコシステム形成を通じたスタートアップ企業設立数及び大企業等とスタートアップのマッチング件数（+60件） ③国内外の企業・大学等の参画団体数（+300団体）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chii-kisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shin-gikai/keikaku-03/index.html

※京都府、城陽市、井手町の広域連携事業

事業概要【京都府プレミアム中食オープンイノベーションラボ整備事業】旧制度（拠点整備）

申請者	京都府	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,085,953千円（0千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	高機能性中食など加工食品の開発拠点となる京都府プレミアム中食オープンイノベーションラボを整備し、地域の食材、食文化、中食開発技術を結びつけ、地域ブランド中食を生み出すことにより、農林水産業を含む食関連産業の成長産業化を図る。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR7年度事業費	「京都食ビジネスプラットフォーム」から生まれたアイデアなどの商品化に向けた試作品の作製、機能性成分の分析、品質の評価等を通じ、府内産農産物を活用した中食向け機能性食品などの開発を支援するための拠点を整備。 ①加工技術研究（独立研究室・コワーキングラボ） ②試作品作製（コワーキングキッチン） ③ニーズ調査・異業種交流（イベントスペース等） 加工技術研究室に食感や、におい、うまみ成分、機能性分析などが可能な分析機器や物性の調査機器を導入し、分析結果の数値をデータベース化することで、効率的な商品開発を可能とする。 ○施設整備等（設備整備・用地造成を除く） 基本設計・実施設計 0千円（R6からの繰越予算で実施）		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	①山城地域12市町村の農業産出額（+7億円） ②本施設を利用する食品加工業者数（+2,500団体） ③本施設を利用して事業化された加工食品の販売金額（+590,000千円） ④本施設を利用する農家数（+1,250人）	①研究 ②試作 ③交流 コワーキングキッチン コワーキングラボ 独立研究室 イベントスペース等 平面イメージ	開発商品イメージ 
関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kyoto.jp/chiikisousei/soseikofukin.html （効果検証） https://www.pref.kyoto.jp/shingikai/keikaku-03/index.html		

事業概要【アートを核とした回遊性の創出による賑わいづくりと移住促進】

申請者	京都府ほか 4 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	844,355千円 (295,567千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	・商店街の空き店舗や廃屋などの遊休施設を活用したアートによる賑わい創出 ・芸術祭のスタッフなど関係者の二拠点居住や移住促進をはじめ、それらに触発された若年層等の移住を図る ・アーティスト滞在制作による新たなコミュニティ創出とシビックライ드의醸成 ・美術館・博物館等の立地を活かした市内の観光客の分散化と、文化都市・京都の更なるブランディング向上 ・文化芸術体験を目的としたインバウンドの拡大と経済波及効果						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【京都府や民間団体で構成する実行委員会を設置し、下記事業を実施】 ○商店街の空き店舗や廃屋などを芸術祭へ招聘したアーティスト専用の短期滞在施設として通年利用する遊休施設の活用促進 ・アーティストの滞在支援（31,000千円） ○過去に移住したアーティスト等を講師に迎え、ワークショップやアート鑑賞プログラムなどアートスクールを開催 ・アートスクールの開催（77,700千円） ○美術館や博物館など京都の文化芸術を活かし、地域の魅力を芸術で発信する広域的な「京都国際芸術祭」を開催 ・芸術祭開催経費（115,900千円） ○インバウンドを主なターゲットとして周遊ツアー商品の磨き上げ、海外プロモーションの実施 ・旅行商品及び海外プロモーション実施（20,000千円）					他	   
地域の多様な 主体の参画	経済界が構成員として参画することで、観光誘客の視点から意見をもらい、事業内容への反映に取り組む。 大学が参画することで、芸術祭に対する学術的助言や招聘作家のサポートなどを円滑に実施。 その他、金融やメディア等の参画により、地元企業の協力や事業に関する各方面からの意見を事業内容に反映することに取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①京都府域へのクリエイティブ人材など芸術祭関係者の移住者数（+210人） ②アーティストやクリエイター等の移住に関する相談件数（+1,500件） ③アートスクールの参加者数（+900人） ④府域の観光消費額（府域の住民 1 人当たりの額）（+3,000円） ⑤経済波及効果（+60億円）

※京都府、京都市、宇治市、宮津市、京田辺市の広域連携事業

事業概要【学生×企業×地域・京都未来づくりプロジェクト事業】

申請者	京都府ほか5自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	914,038千円 (302,346千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	地方への人の流れ分野
目的・効果	京都市、大学コンソーシアム京都、産業界と連携し、京都で学ぶ高校生が大学レベルの教育に触れる機会や、大学生が在学中に府内の地域や企業を理解する機会を拡大することで、将来の京都を支える人材の育成・定着につなげるとともに、大学の知を活用した企業のリスキングを推進することで京都経済の持続的成長を目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	○大学と連携した京都企業の魅力発信 48,921千円 ○企業のインターンシップ等プログラム作成支援 19,409千円 ○求職者と府内企業とのマッチング支援 416千円 ○リスキングの取組支援 64,644千円 ○キャリア形成支援 33,556千円 ○若者のニーズにマッチした仕事創出 113,000千円 ○アントレプレナーシップ醸成及びキャリア形成支援 18,000千円 ○人口減少下における人材確保施策の企画・立案 4,400千円						
地域の多様な 主体の参画	京都ジョブパーク・京都企業人材確保センター推進協議会、京都府中小企業人材確保推進機構など、産官学金労の各分野から団体が参画する組織体での意見を踏まえ、事業内容への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①本事業を通じた学生の府内就職者 (+403人) ②本事業を通じたリスキング取組企業数 (+450社) ③本事業を通じて地域や企業の課題に取り組んだ学生数 (+150人)

※京都府、京都市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、城陽市の広域連携事業

事業概要【Kyoto Kougei Product 世界市場展開推進事業】

申請者	京都府ほか3自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	561,860千円 (190,360千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	①高い技術力を活かして生み出される製品を「Kyoto Kougei Product」として世界市場へ展開させる ②オープンイノベーションとマーケットニーズに応じた商品づくりの流れを生み出し、新たな仕事や取引を呼び込む ③意欲ある職人による新しいチャレンジと府内外の学生や若者の新規参入を業界を挙げて受け入れることで、関係人口の拡大と雇用の創出を図る						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 伝統産業専門の支援拠点「Kyo-Densan-Biz」を核として、世界市場にチャレンジする事業者の拡大を図るため、京都の伝統産業事業者における経営者マインドの醸成を図るとともに、ブランディング及びマーケット分析、マーケットニーズに応じた商品開発に係る支援を充実させ、世界へ挑戦する地力のある事業者を育成 【ソフト事業経費】 ・世界市場への進出を伴走支援する支援体制の構築 30,800千円 ・世界市場進出のための拠点整備と機会構築 56,710千円 ・オープンイノベーションによる商品開発 72,500千円 ・伝統産業を次世代に承継するための魅力発信 30,350千円						
地域の多様な 主体の参画	府内中小企業のあらゆる経営課題の解決をサポートする公的機関である京都産業21が、各種の専門家により相談対応し、取組を支援。地元金融機関が、新事業展開への経営分析や資金繰等を助言。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①新たに京都の伝統産業に従事することとなった者（+30人） ②海外等のマーケットニーズに応じた新商品の開発件数（+600件） ③支援事業への参加事業者数（+175者）

※京都府、京都市、福知山市、宇治市の広域連携事業

事業概要【農林水産業担い手確保育成戦略事業】

申請者	京都府ほか7自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	766,400千円 (214,400千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・農林水産業の成長産業化を牽引する専門人材を効果的・効率的に確保・育成する。 ・インターンシップ等の取組を通じて、農山漁村地域での就農・就業イメージを醸成するとともに、地域・市町村での人材確保・育成体制を整備する。 ・農林水産物の高付加価値化や生産性の向上により、所得の増大を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	1 農林水産業への誘導から定着まで、産学公民連携の下、農林水産業横断で段階に応じた適切な支援等を実施 ○ 学生等を対象とした農林水産業のインターンシップの開催 1,000千円 ○ 新規就業希望者を受け入れ、実践的な研修を行い、独立を支援する法人の取組「インキュベーションファーム」を支援（補助金） 3,000千円 ○ 農林水産業者の所得拡大や経営安定に繋がる、加工品開発等の異業種連携の取組を支援（補助金） 30,000千円 2 農林水産業の魅力向上 ○ 地域特産物等の産地形成や生産拡大に必要な備品購入費を支援（補助金） 54,600千円						
地域の多様な 主体の参画	事業実施に当たり、産学公民の各種団体で構成する「農林水産業人材確保・育成ネットワーク」の会議等において、多角的な視点から都度助言や意見を求め、事業内容に反映する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①府内農林水産業への新規就業者数（+735人） ②過去3年間で府内に就業した研修教育機関卒業生の定着率（+5.4%） ③新商品・新サービスの開発支援数（+60件）

※京都府、京都市、舞鶴市、宮津市、亀岡市、八幡市、精華町、与謝野町の広域連携事業

事業概要【「まるっと京都」周遊観光プレミアム化促進事業】

申請者	京都府ほか24自治体※					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	1,148,638千円 (326,274千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	京都府・京都市をはじめ、府内市町村や各DMOが一つの主体を形成し観光コンテンツの造成・深化に取り組むことにより、府内各地に点在する文化観光コンテンツをつなぎ合わせ、高付加価値化に向けた魅力的な観光ツアーや観光ルートの造成等に取り組むことで府内全域での観光消費額の増加を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 ・府内各地に点在する文化観光コンテンツをつなぎ合わせ、高付加価値化に向けた魅力的な観光ツアーや観光ルートの造成 ・造成した観光コンテンツの魅力発信にあたっては、各団体が有する強み（専用サイトやアドバイザー）を府域全体で融通利用することにより、各方面で府域周遊観光の一体的なプロモーションを積極的に実施 【ソフト事業経費】 ○府域周遊観光の高付加価値化等推進事業 ・府域周遊観光推進協議会（仮称）による観光コンテンツ造成 96,500千円 ○各団体の強みの融通利用によるプロモーション強化事業 ・府域周遊観光推進協議会（仮称）による一体的な観光プロモーション事業 36,000千円						
地域の多様な 主体の参画	効果的な事業の推進を図るため、観光商品の造成等で府域周遊観光を牽引する府内各DMOをはじめ、金融機関、地域に根ざしたローカルメディア等と連携することで、幅広い分野のネットワーク、ノウハウ、現場の声・ニーズを取り入れ、府域周遊観光の高付加価値化を推進する。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（+7,000万円） ②宿泊者数（+500,000人） ③周遊コンテンツの造成数（+100件）

※京都府、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、八幡市、京田辺市、京丹後市、南丹市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京丹波町、伊根町、与謝野町の広域連携事業